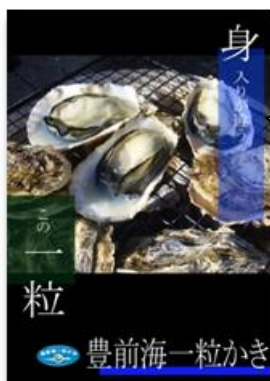


豊前IC～宇佐IC間の整備効果③

開通区間の沿線付近では、地域特性を活かした農水産物(豊前海一粒かき等)の産地が点在し、地域ブランドの浸透を展開中。

東九州自動車道が繋がった場合、時間短縮や荷傷みの低減等の効果が期待され、本州方面への市場拡大に寄与します。また、アクセスが向上することにより沿線地域来訪者の増加がますます期待されます。

■沿線の主な特産品



(豊築漁業組合のコメント)  
 現在、福岡や下関からのお客様が多く、下関から1時間半かかるが、東九州道が供用すると時間短縮になり、より遠くから訪れてもらえるようになることを期待しています。

(大分県漁業組合のコメント)  
 中津の鰯料理は、京都と同じ位有名で、古くから名産品です。地元で獲れる鰯が少ない冬場に、東九州道の供用により宮崎や鹿児島から鮮度の高い鰯を入荷しやすくなることを期待できます。



資料:大分県・各市町村HPより